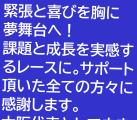


湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ

第79回国民スポーツ大会 2025



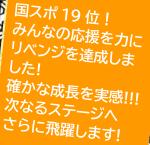
大阪代表として未来 をまだまだ切り開き ます!!!



国スポ、デビュ-! 悔しさを糧に、 経験を力に、未来 へ繋ぐ一歩になり ました!! 来年も大阪代表 を目指します!



国スポ初出場! 落車もあり苦し





<個人成績>

(成年男子)

春名 峻瑛 1 時間 59 分 24 秒 34 位 東 鼓太郎 2時間 03 分 46 秒 51 位

<総合成績>

(成年女子)

河野 典子 2時間 08 分 43 秒 19 位 谷村 帆夏 2 時間 24 分 00 秒 57 位

トライアスロン天皇杯 大阪 13位 10点 トライアスロン皇后杯 大阪 8位 10点

<成年男子監督>

山田 正和 JSPO コーチ3

<帯同コーチ>

太口 雅之 OPTA 強化委員長

<成年女子監督>

渡守俊子 JSPO コーチ3





春名峻瑛 同志社大学





初めての国スポ出場になり、緊張とワクワクを胸にレースに挑みました。 大阪代表として戦う責任感を持ち、これまで積み重ねてきた練習の 成果を発揮しようと覚悟を持って臨みました。今までにない大舞台は 大きな緊張もありましたが、それ以上に大坂代表として戦える嬉しさが 勝っていました。

/ この度は遠征期間を含め、多くのサポートをいただき誠にありがとうございました。 おかげさまでベストな状態でレースに臨むことができました。

以下、各パートごとに振り返らせていただきます。

- *スイム 遠浅のビーチスタートで約 100m のランがあり、東選手の浜ダッシュが速かったため、2 列目からスタートしました。先頭集団で第 1 ブイを通したかったものの、大きく出遅れ 40 番前後で通過。1 周目はその位置で進みましたが、焦りから 2 周目で追い上げ、第 3 集団の先頭で上陸しました。
 - 本来は第2集団で上がれる実力があると考えているだけに悔しさが残りました。
- *バイク 第3集団のパックに乗ることができ、トランジションも前方で出られたため、序盤の坂で遅れずに対応できました。1周目は前方の第2集団が20~30秒先に見えていたため、限界を超える出力で追走。その影響でローテーション参加は苦しくなりました。2周目、後方に位置していた際に前の選手の切れに気づくのが遅れ、反応はしたものの追いつけませんでした。

結果的に元のパックは前に追いついており、悔しい展開となりました。 ただし、自己最高の NP を記録し、バイクの成長を実感できると同時に、 トップ層との力の差を痛感する貴重な経験になりました。

* ラン 1.25km の上りと下りを繰り返す 4 周回の激坂コースで、足への 負担が大きいレースでした。前半は上り 3 分 45 秒、下り 3 分 35 秒の ペースで安定して走れており、心拍・足・メンタルすべて順調でした。 しかし後半に入ると急に体が動かなくなり、ペースが 4 分/km まで落ちて しまいました。

自分の課題である 10km の弱さが浮き彫りになり、改善点が明確になったと感じています。

フィニッシュでは達成感に溢れ、全員とハイタッチをしようとしたところ、 最後に兵庫代表の選手とダッシュ勝負になり、最後まで全力を 出し切りました。

> 今回のレースは課題と成長の両方を実感できる 非常に良い経験となりました。

> > 改めて、これまでのサポートを 本当にありがとうございました。

東 鼓太郎 近畿大学

今回、初めて大阪代表として国スポに出場させていただきましたが、結果は 51 位と振るわず、悔しさの残るレースとなりました。

スイムでは目標としていた集団に乗ることができませんでした。

バイクでは序盤のコーナーで単独 落車してしまい、思い描いていた展開 にはなりませんでした。

ランでも思うようにペースを上げられず順位を落としましたが、応援してくださる皆さんのおかげで最後はしっかりと切り替えてフィニッシュすることができました。

自分の実力不足に加え、不運も重なり、納得のいくレースにはなりませんでしたが、大阪府の代表として貴重な舞台に立ち、 多くの学びを得ることができました。

この経験を今後の競技生活に必ず活かしていきたいと思います。 来年も再び代表としてこの舞台に立てるよう、今日からまた一歩 ずつ前進していきます。

改めまして、ありがとうございました。

















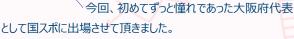








谷村帆夏 九州共立大学



初めてということで、不安や緊張もたくさんありましたが、 温かい監督や代表選手の皆さんのおかげで、楽しくレースに挑む ことができました。

また、前日にレースの作戦を立てるなど、「大阪府の代表」という 今までとは違う雰囲気の中で当日を迎えることになりました。

レース自体は、スイムで出遅れてしまい、バイクでも集団から離れてしまい、思うようなレースはできませんでしたが、スタートラインに立ち完全燃焼でフィニッシュするという目標を達成することができました。とても良い経験になりました。来年も大阪府代表として国スポに出場できるように、そしてレースでもっと上のレベルで戦い、大阪府に貢献できるようにまた頑張りたいと思います。たくさんの応援やサポートをいただき、

ありがとうございました。

















河野典子

大阪府立とりかい 高等支援学校(教)











大阪府の代表として 4回目のレースで19位! なんとか10番台に滑り込むこと ができました。

昨年度に開催されたプレ大会で 熱中症になり、思うような結果を出す ことができなかったので、大阪代表として 誇れる結果を残したいと 強く思いました。

まだまだ誇れる結果とは いえませんが、

フィニッシュ直前まで、他府県の選手と競い合うことができ、自分の持っている力は発揮できたかと思っています。

また、毎度のことですが、監督やスタッフの方のサポートのきめ細かい サポートのお陰で、気持ちよくレースに臨むことができました。 本当にありがとうございました。

来年度は更に成長した姿を見せられるように頑張りたいと思います。 たくさんの応援が力になりました。ありがとうございました。

























































































